WEEKLY 学び・育み・実行しよう 週報 No.1818

人類に奉仕するロータリー

鹿児島中央ロータリークラブ

KAGOSHIMA CHUO JAPAN

平成29年2月27日 第1845回例会

1977年1月10日創立

2016～2017年度 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

●会 長 丸山 修 ●副会長 青﨑 彰 ●幹 事 吉田 健朗 ●編 集 広報・雑誌・IT委員会

四つのテスト 言行はこれに照らしてから ❶ 真実かどうか ❷ みんなに公平か ❸ 好意と友情を深めるか ❹ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム レディースデー例会・ゲスト卓話 南日本新聞社読者センター長 岩松マミ様 「女性が輝く社会へ」

2月 平和と紛争予防／紛争解決月間

会 長 の 時 間

丸山 修

先週に続いて、プロ野球のユニフォームについてお話をしたいと思います。戦前、戦後を通じてユニフォームの素材は、ずっと「布帛」いわゆるテント生地のような布製でした。この理由から、昔の野球選手の写真を見ると少し大きめで風が吹くと袖や太もものあたりが、たなびいているように見えます。伸びの無い生地で縫製していたからでしょう。

ダンディだと言われた水原茂さんはユニフォームを銀座の洋服屋さんに仕立ててもらって着ていたそうです。水原さんはユニフォームのデザインにはこだわりが強く巨人軍のユニフォームのデザインの変更、東映フライヤーズ監督就任と同時に自らデザインして頭文字のＦを飛翔する鳥を模した胸ロゴなどスタイリッシュな物に変更させたそうです。東映に続いて中日でもデザインを、当時ＭＬＢでは鮮やかなユニフォームが全盛を迎えており鮮やかな赤いユニフォームを着て来日して日本のファンに衝撃を与えたセントルイスカージナルスに、あやかろうと思いましたが自身は１９５０年～１９５１年の巨人、中日球団も前年に赤いユニフォームで失敗しているため、これに代えて鮮やかなスカイブルーを導入、赤は差し色として使用しました。さらに胸ロゴの「Ｄｒａｇｏｎｓ」は髭をＯの下までだったのをロサンジェルスドジャースのように頭のＤの下まで伸ばしたものに変更しており、この意匠はその後のユニフォームにも継承されています。

ユニフォームの革命はニット生地の出現でした。日本ではデサントが最初に、ニットユニフォームを開発し、当時はプロ野球のみならず、草野球、ソフトボールなど、あっという間に布帛からニットに代わりました。

この勢いでデサントは、日本のプロ野球１１球団のホーム、ビジターユニホーム納入という圧倒的なシェアを誇っていました。

さて残りの１球団はどこで、どのメーカだったでしょう。答えは阪急ブレーブスで、ミズノ製でした。それから１０年、１５年デサントの天下が続きましたが、時は一時も止まってくれません。デサント製はロッテ、広島の２球団のみとなってしまいました。ゼットがヤクルトのビジター、残りすべてをミズノが納めていたようです。

ニット生地は伸縮性が良いので、動きやすく、ぴったりとした着用感があり今でも一般に使われていますが、マークにこだわるほど、重くなり、曲がりにくくなるので、現在ではシャツは最初から薄い白の布にすべてをカラー印刷した「昇華プリント」という技術が開発され、従来の二重のかがり刺繍は少なくなりつつあります。文字数が超えました。直近１、２年のプロユニフォーム事情はまた別の機会と致します。

情報集会報告

■情報集会１班

中間 貴志

第１班の参加者は、丸山（オブザーバー）、林良昭、青﨑、神野、池畠、小福田、稲留、林秀之、中間でした。２月８日ラ・シード・クレアにて行いました。

出た話としては、役員改選に人選の苦労がある。委員長でも受けるのを断る会員がいる。実質的に３年に１回は、各人に役が回ってくるので、積極的に引き受けて欲しい。会長の挨拶は、５分ぐらいとして、毎回でなく月に１回でもいいのではないか。文章を書くのも大変だし。食事は、到着順に順次食べるようにした方が良いのではないか。役をやることも勉強だし楽しいこともある。ロータリーを楽しむという意味でも積極的に役を引き受けて、頑張っていこうということでまとまりました。

■情報集会２班

吉村 隆博

議題が余りにも難し過ぎて困惑しましたが、「あり方」については選出された方達が協力し合い、年間を通してクラブの運営がスムーズ且つ有意義な物になるよう、ロータリーの基本に則り熱意を持って取り組む事が大事である。其他、理事会とは別に会長、幹事が各委員会の委員長会を開きクラブの運営上の課題や各委員会の年間事業の進捗状況や情報交換を計る。

幾ら時間を費やしてもこれ以外に意見が出ないので、そもそもこう言った議題が出る背景には、会長、幹事を始めなかなかその役を引き受けて貰えないと言った事があるからではないか？と言った意見があった。

そうした事実を踏まえた上で対策を議論した結果

＊自己の仕事に支障をきたさない範囲での役は快く引き受ける。

色んな事に積極的に参加することで、よりロータリーを理解しクラブへの愛着が増す。更にはクラブ内での職務を通じて親睦を深める事が出来る。

＊入会歴が浅い段階での幹事の経験

会長、幹事は基本的には1回の役務であるため、ロータリーを深く理解するためには幹事を務めるのが一番の近道。

＊クラブ内での会長の負担を軽減する。

会長の時間の見直し毎週の原稿の提出例として、会長の時間に会長が数名を指名して短い時間の会員卓話を導入それに伴う週報内容の見直し。

以上、本来の議題とは違う方向での情報集会となったが、クラブを活性化し更に親睦を深め、誰もが快く引き受けてくれる環境を作ることが重要である。

前回例会出席率 82.69%

■情報集会３班　　**志賀　啓一**

理事・役員については入会が古い順に順番にしていくのが理想だが、会員の事情もあって、そのとおりにいかず、なかなか決まらないこともある。やってみたら初めてわかることがある。理事をしたら勉強するので、ロータリー人生が充実することを伝えていかなくてはならない。

会長にふさわしい人がいるわけではない。会長職を務めて、その人の個性をもった会長になっていくものだ。

理事会で全て決まるといってもよいので、理事会のことを知ってもらう機会を設けたらどうか。また、女性会員にも理事経験をしてもらいたい。これまでと異なる視点で理事会を活性化してもらいたい。

会長・幹事の負担が大きいので、公式行事以外でもやむを得ない場合は副会長に代理をお願いできるなど、休んでもよい体制を整えてはどうか。

■情報集会４班　　**清水　真二**

４班情報集会は２月６日、「ごはんのじかん」にて行いました。出席は海江田・石塚・小原池脇・新名主・清水の各会員です。オブ・ザーバーで吉田幹事にもお越し頂きました。会長経験者が３名の参加でもあり苦労話等々もありの情報集会となりました。海江田会員には「推奨ロータリークラブ細則」第４条役員の任務を抜粋持参して頂いて役員・理事とはのお話を頂きました。全体の意見交換では「役員は構えず自分の個性でやれば良い」「新しい人たちも理事会に積極的に参画して合意によって決める事が大切」「当クラブは人材も豊富であるので持ち回りでやるほうが良い」などの意見が出ました。

まとめとしましては役員を積極的にやる事がロータリーを楽しめるしクラブの発展に繋がるのではないだろうかとの話となりました。

４班に参加いただいた皆様にはご協力感謝申し上げます。

■情報集会５班　　**竹田　孝博**

５班では、理事・役員、および各委員長の引き受けについて主に討議を実施

・引き受けるとなると出席率を求められることとなるが、仕事柄月曜日は仕事が立て込むことが多く、出席率に自信が持てないため引き受けづらい
・７～６月サイクルの中で、社業上４月・１０月に転勤（予測も難しい）が絡むため、引き受けづらい
・加入時に、ロータリー会員として求められること（役割り・役員の引き受け・出席等）をよりしっかり説明すれば、辞退者も少なくなるのではないか
・各委員長の引受けについて、入会間もない方が委員長を引き受ける際、必ず補佐（副）にベテラン会員を入れて頂けると助かります

＜現在、親睦委員会は実施されており、非常に助かっている＞以上

■情報集会６班　　**新納　薫**

役員・理事の基本スタンスは、五大奉仕ではないか。

任期について、ロータリークラブ定款には、１年間となっていますが、３年間でもいいのではないか。よく分からないまま任期満了を迎えてしまう。

引継などで詳しくは、前任者より教えて頂けるのですが、何処までが役割・責任分担か明文化して頂ければ助かる。

任命された方が、前例にとらわれず、個性を出した新しいやり方で、基本スタンスは大事ですが、時代の変化に対応して、自らが楽しんで取り組んで欲しい。

会長の例会のお話は、毎週でなく隔週でもいいのではないか。大きな負担となっているのではないか。

出席者は、肥田木、本坊、森園、宮脇、松元、川路、新納、吉田幹事各会員です。

スマイル・ボックス

●海江田　順三郎君／一昨日と昨日、宮崎市で開催されました次期チーム研修セミナーの往復に、丸山会長の愛車に便乗させて頂きましたので、お礼にスマイルいたします。

●本坊　修君／①結婚記念日のお祝い有難うございます。結婚４６年が経過しました。
②２月１７日創業１４５周年滞りなく全社員出席のもと挙行出来ました。先人・全社員に感謝！

●椨　茂吉君／１８、１９日宮崎シーガイヤにて次期ガバナーを中心にした勉強会があり参加して来ました。相も変わらず米山の委員で１５年間やってます。行きも帰りも丸山様の車に便乗させて頂いて有難うございました。

●高岡　和也君／今週の金曜日に鹿児島第一号店となるピンクガチャピンやブルームックそしてＵＱ三姉妹のＣＭでおなじみのＵＱモバイルショップをオープンすることになりました。スマホが月々１９８０円から使える格安携帯を売りにしたショップになります。場所は天文館アーケードの吉田ビルの向かい元々時報堂さんがあった場所になります。千来万来を祈念してスマイルします。

●情報集会５班／竹田・尾立・下村・大坪・本村

●広報雑誌ＩＴ委員会／丸山・丸元・宇都・稲留・宮脇・尾辻・吉村・川路

2月20日のスマイル　小計 16,720円　2016～2017年度　累計 615,611円

第１８４４回例会記録　２月２０日（月）

ロータリーソング：「我等の生業」
職業宣言唱和：５・６
食事：「百万ドル食事」
会長挨拶：会長　丸山　修君
会務報告：幹事　吉田　健朗君
１）本日の配布
２）ＲＣＣ例会
　2/26（日）　11：00～　鹿児島市中央公園
　指名出席者⇒下村・中原　各会員
３）次回例会プログラム
　2/27（月）　レディースデー例会
　ゲスト　南日本新聞社読者センター長　岩松　マミ様
　演　題　「女性が輝く社会へ」
出席報告：出席委員会
　　連続出席表彰→宇都和治君（８年）
スマイルボックス：親睦委員会
委員会報告
３分間情報
卓話：情報集会報告
　・第１班　中間　貴志君
　・第２班　吉村　隆博君
　・第３班　志賀　啓一君
　・第４班　清水　真二君
　・第５班　竹田　孝博君
　・第６班　新納　薫君

次回例会　平成29年3月6日（月）
会員卓話
「激走！鹿児島マラソン！出場者リレースピーチ」

出席報告	会員数	出席数	出席率
第1844回例会	59名	43名	82.69%
前々回(2月6日)の補正	59名	51名	94.44%